

11月8日
(土)

教育実践と省察のコミュニティ 2014

10:00 ~ 12:00 ポスター発表による研究成果報告

長崎大学教育学部・11番教室

教育学研究科教職実践専攻研究成果：平成26年度修了予定大学院生
教育実践研究成果：大学教員，附属学校園教員，研究協力教員 等

13:00 ~ 17:20 基調講演・シンポジウム

「教育実践研究における連携の在り方を探る」

長崎大学教育学部・教育工学実験棟 (SCS教室)

基調講演テーマ：教育実践研究に期待するもの (予定)

… 佐藤 弘毅 (文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室)

シンポジウム (演題テーマ (予定)):

- 大学教員と附属学校園及び地域の学校等との連携研究の現状と課題
 - ー 小学校・中学校の教育に関連してー … 藤本 登 (長崎大学教育学部)
 - ー 特別支援教育に関連してー … 寺田 信一 (高知大学教育学部)
- 附属学校園間の連携研究の現状と課題 … 森 浩司 (長崎大学教育学部)
- 附属学校と教職大学院との連携研究の現状と課題 … 松木 健一 (福井大学教育学研究科)
- 教育委員会が連携研究に期待するもの … 原田 尚之 (長崎県教育庁高校教育課)

17:30 ~ 19:00 懇親会

長崎大学生協2階

11月9日
(日)

実践研究長崎ラウンドテーブル

9:00 ~ 12:30

長崎大学教育学部・教育工学実験棟 (SCS教室)・11番教室

ラウンドテーブルとは…

少人数のグループ内で日常の実践を語り合い、聴き合います。報告者の実践報告を受けて、グループ内で共有し、協働探求します。

実践記録を土台に実践の歩みをじっくり語っていききたいと思います。心に残っている場面。言葉、表情、行為。その時々感じていたこと。ふりかえる中で見えてきたつながり。話し合いと記録づくりの中ではじめて気づいたこと。いま改めて跡づけ直して考えていること。語られる展開に耳を傾け、活動の場面を共有し成長のプロセスを探っていききたいと思います。実践の過程をじっくり語り・聴き合う場。実践を共有して協働探究できる関係がより広く培われていくことが、その後の実践への問いの深まりを支える拠り所になると思います。

報告者も参加者も日々の実践の省察を通して具体的な新たな知見を得ることができ、今後の自身の実践の展開を編み直していくこととなります。まさに「学び続ける教員像」を実感していただけます。

※本フォーラムに参加を希望される方(長崎大学在籍者は除く)は、長崎大学教育学部のホームページ上のイベント情報から、お申し込み下さい。

連絡先

長崎大学大学院教育学研究科

鈴木 保巳 TEL 095-819-2385

Mail ys11@nagasaki-u.ac.jp

三上 次郎 TEL 095-819-2344

Mail mikami@nagasaki-u.ac.jp